



①1階ホールに給食当番が給食を取りに来る②合掌③会話しながら楽しく食べる④たくさん食べたい生徒は各自おかわり⑤おかわり用1*のおひつごはん



突撃！ 中学校の昼ごはん【白糸中学校】

実際、中学生がどんな給食を食べているのかは生徒や家族以外には縁のないもの。そこで、白糸中学校の昼食時間を取材。学校給食に対する感想や意見を聞いてきました（上写真は1階ホールと1年生）。



山田 昌幸さん
3年4組

クラブチームで野球をしているので、パワーを出すためにはしっかり食べて体をつくらないといけないと思っています。食や栄養に関心があって、正しく筋肉を付けるために本を買って読んでいくくらいです。

給食では、地元で取れた魚が出ることもあり、魚料理のメニューがとてもおいしくて好きです。小学校給食と比べて、おいしくないとか冷たいとかという人もいますが、僕は中学校給食がおいしく、栄養のバランスがいいと思うので不満はないです。ご飯は食べたい人がおかわりできるのでお腹いっぱいになります。

4月から中学生になる皆さん、中学校給食を楽しみにしていきましょう。



庄司 志織音さん
3年1組

小学校の給食と違うことは、おかずの種類が増えたこと。小学校ではメインのおかずが1つでしたが、1種類増えるだけで、味のバリエーションが広がって嬉しいです。

給食はクラスの皆と同じものを一緒に食べるので、楽しい時間です。中でも唐揚げは特に好きです。新メニューが出るのも楽しみで、味の感想を栄養士の先生に伝えています。家から持ってくるお弁当と違って、毎日メニューが変わるし、栄養面も考えてくれているので「給食はいいなあ」と思います。たまにはパンがあれば嬉しいかな。

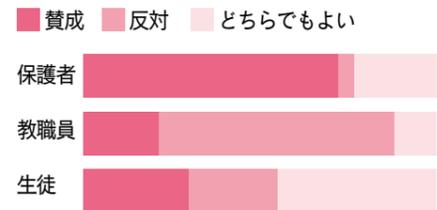
毎日、給食を作ってくれている皆さんの気持ちももっているんで、残さないように食べようと思っています。



1か月約20食の給食。毎日栄養バランスを考え、バリエーション豊富な献立を用意しています。

保護者の約3/4が給食に賛成

中学校給食に関するアンケート（平成23年）



賛成の主な理由

- ◇栄養バランスが良い（生徒63.3%、保護者91.2%、教職員60.0%）
- ◇弁当作りの負担軽減（生徒60.3%、保護者57.3%、教職員37.1%）

反対の主な理由

- ◇生徒…料理が好みに合わない(44.6%)
- ◇保護者…弁当を食べさせたい(47.3%)
- ◇教職員…給食費の徴収が困難(63.0%)

中学校給食が始まるまで
平成21年当時公立中学校の給食の実施率は全国で75%でした。一方、京都府では26・3%と低いものでした。
本市でも中学校では生徒が家から弁当を持参するか校内の売店で購入する方法を取っていました。平成23年の市議会3月定例会で多々見市長が育ち盛りの

子ども達の健康を考え、食育として「中学校給食の推進」を掲げ「舞鶴市中学校給食推進懇話会」が設置され、平成23年9月、翌年2月に7回の懇話会を開催し、約2,500人分の学校給食を用意する方法が検討されました。①自校方式②センター方式③スクールランチ方式の3つの方法からスクールランチ方式が懇話会の提言を受けて採用されました。

特 **おいしい？**
集 **おいしくない？**

中学校給食

週5日×4週間=20食。3年間欠かさず子どもに弁当を持たせるのは非常に大変。また、成長期の子ども達に必要な栄養や衛生面・予算面まで考えた内容にしなくてはなりません。市では、栄養面はもちろん、旬の食材や地元の食材を取り入れたさまざまな料理を味わうことで食文化や栄養についても学べる食育に力を入れています。
〈市教育委員会〉